

新型コロナウイルス対策

～4月から実習を予定している学生へ（第4報）～

弘前学院大学 看護学部長 柳澤尚代 （2020年3月23日）

【実習前には、海外旅行及び国内での不要不急の外出は控えましょう！】

日本国内の感染状況については、引き続き持ちこたえています。一部の地域では感染拡大が見られ、今後地域において、感染源が分からない患者数が継続的に増加し、こうした地域が全国に拡大すれば、どこかの地域を発端として、爆発的な感染拡大を伴う大規模流行につながりかねないと考えられています。また、現時点では、感染拡大防止の効果を最大限にするという、これまでの方針を続けていく必要があります。「**1. クラスター(集団)の早期発見・早期対応**」、「**2. 患者の早期診断・重症者への集中治療の充実と医療提供体制の確保**」、「**3. 市民の行動変容**」という3本柱を基本戦略としています。

○文部科学相は、3/23に「爆発的な感染拡大には進んでいない。原則として全ての学校は再開される。」と話しています。

○感染症を予防する方法は、「①感染源を断つ(殺菌消毒)、②感染経路を断つ(衛生管理)、③抵抗力を高める」です。

○実習2週間前からは、不要不急の外出を控え、体調を整えるなど、準備することが大切です。

【看護学部の学生として、以下のことに注目し対応していきましょう！】

1. 新型コロナの世界的な発生状況に関心を払い、**最新の情報を把握**しましょう！
2. WHO及び日本政府から発信される**正確な情報を収集し、冷静でかつ落ち着いた対応**をしましょう！
3. 予防について個人でできることは、「**うがい・手洗い・マスクの着用**」です。